

# ～鎌倉新仏教&旧仏教～

## 鎌倉新仏教

(法然→栄西→親鸞→道元→日蓮→一遍)

### (1) 浄土宗

**法然** (源空) 『**選択本願念仏集**』 ← **九条兼実** の要望 ※ 『**玉葉**』 (九条兼実の日記)

**専修念仏**…阿弥陀仏を信仰し念仏(南無阿弥陀仏)を唱えれば、来世で極楽浄土に往生できる(『一枚起請文』)…「只一かうに念仏すべし」

**知恩院** (京都)

★旧仏教側からの非難により **土佐** (四国) に流罪

### (2) 浄土真宗

**親鸞** 『**教行信証**』

**悪人正機説**…煩惱深い悪人こそが阿弥陀仏の救いの対象

**本願寺** (京都)

★法然に連座して **越後** に流罪

※親鸞の弟子 **唯円** 『**歎異抄**』…「善人なもちて往生をとぐ、いはんや悪人をや」

### (3) 時宗

└ 一遍は、死の直前、著書や経典を焼いた

**一遍** (遊行上人) 『**一遍上人語録**』 ※ **一遍** = **伊予国** の出身

**踊念仏**…善人・悪人や信心の有無に関係なく、すべての人が念仏によって救われる

**清浄光寺** (神奈川)

(4) **日蓮宗** (法華宗) 「若し先づ国土を安んじて、現当を祈らんと欲せば」 + 「他国侵逼の難」

**日蓮** 『立正安国論』 (元寇を予言) → 前執権北条時頼に献上 ※日蓮 = 安房国出身

**題目**… 題目 (南無妙法蓮華經) を唱える法華經至上主義をとり、他宗派を激しく非難

**久遠寺** (山梨)

★幕府の弾圧を受け、初め伊豆、のち佐渡に流罪

(5) **臨濟宗** → 政治権力に接近 (幕府首脳の帰依を受ける)

**栄西** 『興禅護国論』 『喫茶養生記』 (茶の薬効を説く → 源実朝に献上) ※宋に2回留学

**公案**… 座禅の中で師から与えられる問題

**建仁寺** (京都) ← 源頼家の出資

**寿福寺** (鎌倉) ← 北条政子の出資

※渡来僧 (南宋から来日)

**北条時頼** — **蘭溪道隆** — **建長寺**

**北条時宗** — **無学祖元** — **円覚寺**

(6) **曹洞宗** → 政治権力から離れる

**道元** 『正法眼蔵』

**只管打坐**… ひたすら座禅することを重視

**永平寺** (福井 = 越前国)

※道元の弟子 **懷奘** 『正法眼蔵随聞記』

## 旧仏教

### 2 旧仏教…新仏教に弾圧を加える+戒律重視+社会事業に尽力

#### (1) 法相宗

**貞慶** (解脱上人) ※笠置寺  
『興福寺奏上』(法然を批判)

#### (2) 華嚴宗

**高弁** (明恵上人) ※高山寺  
『摧邪輪』(法然を批判)

#### (3) 律宗

**俊苾** = 泉涌寺

**叡尊** = 西大寺

**忍性** = 極楽寺 (鎌倉) + 北山十八間戸 (病人の救済施設) ※奈良県

## ～鎌倉新仏教&旧仏教頻出問題(私立大学)～

### 鎌倉文化

1 鎌倉新仏教や旧仏教たちの人物と著書の組合せ a～f の中から、誤っている組合せを 1 つ選びなさい。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| a 法然 『選択本願念仏集』 | b 親鸞 『正法眼蔵』  |
| c 日蓮 『立正安国論』   | d 栄西 『興禅護国論』 |
| e 高弁 『摧邪輪』     | f 貞慶 『興福寺奏上』 |

(中央/全・2012)

2 次の宗派①・②それぞれについて、日本での開祖を甲群の a～d から、主要著書を乙群の a～d からそれぞれ 1 つずつ選びなさい。

- ① 臨済宗      ② 曹洞宗

甲群)

- a. 一遍      b. 栄西      c. 親鸞      d. 道元

乙群)

- |           |            |
|-----------|------------|
| a. 『教行信証』 | b. 『喫茶養生記』 |
| c. 『正法眼蔵』 | d. 『立正安国論』 |

(立教/文・2014)

3 **栄西**の**臨済宗**の特徴について述べた記述として最も適切なものを次の中から 1 つ選びなさい。

- ① 坐禅の中で与えられる問題を 1 つ 1 つ解決する公案問答によって悟りを得ようとした。
- ② ひたすら坐禅をする只管打坐によって悟りを得ようとした。
- ③ 踊念仏によって悟りを得ようとした。
- ④ ひたすら南無妙法蓮華経をとなえることで悟りを得ようとした。

(成蹊/法・2015)

- 4 栄西は1200年に北条政子の創建した寿福寺(鎌倉)の開基となり、ついで1202年には源頼家の援助で京都に(a)〔①南禅寺 ②天竜寺 ③相国寺 ④建仁寺 ⑤東福寺〕を開くなど幕府の保護を受けた。

(明治/国際日本・2008)

- 5 鎌倉時代に入ると、戦乱や飢饉・疫病などで疲弊した一般民衆も、仏教に救いを求めるようになってゆく。とくにこの時期は(ア)鎌倉新仏教とよばれる新勢力が多方面で積極的な活動をみせはじめた。代表的な僧侶としては、安房国で生まれ、辻説法によって他宗を激しく攻撃したために処罰され、佐渡国に流罪となった1などがいる。

問1 下線部(ア)に関する以下の出来事のうち最も新しい時期に成立した書物を、次のA～Dのうちから1つ選びなさい。

- A 日蓮—『立正安国論』                      B 栄西—『喫茶養生記』  
C 道元—『正法眼蔵』                        D 法然—『選択本願念仏集』

問2 空欄1に当てはまる人名として正しいものを、次のA～Dのうちから1つ選びなさい。

- A 日蓮                      B 栄西                      C 親鸞                      D 法然

(明治/全・2011)

- 6 鎌倉新仏教について、以下の結びつきのなかで、相互の関連性から見て誤っているものがある。それはどれか。A～Eから1つ選びなさい。

- A 浄土宗—法然—知恩院                      B 時宗—一遍—久遠寺  
C 臨済宗—栄西—建仁寺                      D 浄土真宗—親鸞—本願寺  
E 曹洞宗—道元—永平寺

(明治/政治経済・2013)

7 鎌倉時代初期には**華嚴宗**の〔1〕らがいわゆる南都仏教(奈良仏教)の復興に尽力した。

問 空欄(1)にあてはまる人名として最も適切なものを次の中から1つ選びなさい。

- ① 明恵(高弁) ② 叡尊(思円) ③ 忍性(良観) ④ 貞慶(解脱)

(成蹊/法・2015)

8 新仏教の刺激をうけて奈良仏教, 平安仏教の内部にも, 戒律を再興したり, 世俗化に反対する運動が生まれ, 教団の革新運動が起こった。**浄土宗**の開祖者とその代表的著作〔1〕に反論し, **華嚴宗**の興隆を図った僧とその代表的著作〔2〕などが知られている。

- |           |             |
|-----------|-------------|
| A 『正法眼蔵』  | B 『選択本願念仏集』 |
| C 『興福寺奏上』 | D 『摧邪輪』     |
| E 『興禅護国論』 | F 『歎異抄』     |

(明治/法・2004)

9 旧仏教のうち, **奈良**の**北山十八間戸**において病人の救済に尽力した僧はどれか。次のa～dから1つ選びなさい。

- a. 高弁            b. 俊苧            c. 貞慶            d. 忍性

(立教/社会・2005)

## < 演習問題 >

1 鎌倉時代の宗教について述べた文のうち正しいものを 2 つ選びなさい。

- ア 一遍は、踊念仏を広め、解脱上人と呼ばれた。
- イ 栄西は、「只管打坐」を唱えた。
- ウ 叡尊は、鎌倉極楽寺の住持として活躍した。
- エ 親鸞は、「悪人正機説」を唱えた。
- オ 日蓮は、他宗を激しく排撃し、佐渡に流された。

(早稲田/文化構想・2011)

エ・オ (ア=「遊行上人」 イ=道元の内容 ウ=忍性の内容)

2 鎌倉時代は、平安時代の公家を中心とした伝統的な文化に対して、武家による新しい文化が生まれた時代である。仏教では、それまでの貴族など一部の人々を対象とするものから、武士や庶民などの幅広い人たちを対象とした、いわゆる鎌倉新仏教が生まれた。

このような新仏教の開祖のひとりである a は、「b又、学文をして念の心をさとりて申念仏にも非ず。ただ往生極楽のためには、cと申て疑なく往生するぞと思とりて申す外に、別の子さい候わず」(『一枚起請文』)という教えを説いた。a は、のちに d の開祖として、多くの信者たちに仰がれたが、その一方で旧仏教の側から厳しい非難を受け、弟子たちとともに迫害を受けることになった。

a の弟子の一人であった e は、「h善人なをもちて往生をとぐ、いはんや悪人をや」(『g』)と説いたが、やがてこの教えは武士や農民の間に広まり、h と呼ばれる教団が形成された。

天台宗の僧であった i-1 は、12世紀末頃に宋に渡り、日本に禅宗を伝え、のちに i-2 の開祖と仰がれた。鎌倉幕府は i-2 を重用して、j鎌倉に大きな寺院を建立した。このように幕府との関係を強めた禅宗のなかで、「一日、驛問いて云く、叢林の勤学の行履と云は如何。示に云く、kなり。或は閣上、或は楼下にして常坐をいとなむ」(『正法眼蔵随聞記』)という問答にあるように、権力に近づくことなく山中にこもって座禅に徹したのは、l-1 の開祖とされる l-2 である。

つまり、鎌倉時代に生み出された新仏教は、旧仏教のあり方を批判し、選択したひとつの道(念仏・m題目・禅)のみにひたすらに打ち込むことによって救われると説いて、広く武士や庶民にも仏教の教えを開いたところに大きな特徴がある(易行・選択・専修)。

- 問1 空欄 a に当てはまる人物を答えなさい。
- 問2 下線部 b に示されている教えを漢字 4 字で答えなさい。
- 問3 空欄 c に当てはまる語句を答えなさい。
- 問4 空欄 d に当てはまる新仏教を答えなさい。
- 問5 空欄 e に当てはまる人物を答えなさい。
- 問6 下線部 f に示されている教えを何と呼ぶか答えなさい。
- 問7 空欄 g には、空欄 e の死後、弟子である**唯円**が空欄 e の教えが乱れるのを嘆いて、その教えを書き記した書物が入る。その書名を答えなさい。
- 問8 空欄 h に当てはまる新仏教を答えなさい。
- 問9 空欄 i-1 に当てはまる人物と空欄 i-2 に当てはまる新仏教を答えなさい。
- 問10 下線部 j に関連して、鎌倉の**円覚寺**は**南宋**から来日した禅僧によって開かれた。この禅僧は誰か答えなさい。
- 問11 空欄 k に当てはまる語句を漢字 4 字で答えなさい。
- 問12 空欄 l-1 に当てはまる新仏教と空欄 l-2 に当てはまる人物を答えなさい。
- 問13 下線部 m に関連して、**日蓮**は**法華経**を釈迦の正しい教えとして選び、という**題目**を唱えることで人々は救われると説いた。空欄に当てはまる語句を答えなさい。

(明治学院・2012)

問1 法然 (源空)	問2 専修念仏	問3 南無阿弥陀仏
問4 浄土宗	問5 親鸞	問6 悪人正機説
問7 『歎異抄』	問8 浄土真宗	問9 i-1 栄西
問10 無学祖元	i-2 臨濟宗	問11 只管打坐
問12 l-1 曹洞宗	問13 南無妙法蓮華経	問12 l-2 道元

増田塾 日本史講師 大廣学

**注意** この解答・解説・内容等を閲覧以外の用途に利用することを禁じます。